

<p>第25回 大田区移動等円滑化推進協議会 (書面会議)意見まとめ</p>	<p>日時:令和3年3月15日(月)～ 令和3年3月26日(金) 会場:書面会議のため、なし</p>
<p>◆議事</p> <p>1 大田区移動等円滑化推進計画【特定事業計画】における事業進捗状況について 2 大田区移動等円滑化に関するガイドライン事例集の作成について</p> <p>◆配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第24回大田区移動等円滑化推進協議会意見まとめ……………(資料1) ・特定事業計画における事業進捗状況について……………(資料2) ・大田区移動等円滑化に関するガイドライン事例集の作成について…(資料3) ・案内誘導サイン整備ガイドライン事例集……………(別紙1) ・視覚障害者誘導用ブロック整備ガイドライン事例集……………(別紙2) 	

○議事1

委員長

- ・特定事業計画の進捗状況について状況把握。
- ・引き続き特定事業計画の進捗管理の実施に努めること。

副委員長

- ・特定事業計画の進捗状況について承知した。
- ・改善内容について写真等が収集されてあると次の改善に役に立つのでは。

委員

- ・引き続き進捗管理に努めること。
- ・だれでもトイレの名称について、国土交通省は名称を「バリアフリートイレ」に変えるとしているが大田区はどのように考えるか。
- ・乗り合いバスのアナウンスの徹底について、「心のバリアフリー」を念頭に日常的な指導や研修とあるが、具体的な取組を伺いたい。職員の方々に、障害の特性理解をすることはとても大切なことなので、各団体で実施しているワークショップの実施に向け検討願う。また、マイク放送の際、ゆっくり放送するなど、聞き取りやすいとあるが、知的障害者にも理解できるよう簡潔にわかりやすい言葉でアナウンスするよう併せて検討願う。
- ・蒲田駅構内での通勤ラッシュ時のスムーズな動線の安全確保について、JR蒲田中央口と東口及び東急線改札口と東口方面の往来
- ・道路の無電柱化について、大田区でも無電柱化計画が進んでいると思うが、車の往来が多くバスも通り、車いすなど歩行者が危険に遭遇しそうな箇所があるかと思う。(蒲田駅周辺では、蒲田地域庁舎と蒲田郵便局の間の道)順次進めていくとは思いますが、現在の進捗状況を伺う。
- ・歩行者専用道の設置が望ましいところが多い。
- ・特に細い道でも通るところは、せめてガードレールを設置して歩行者の保護願う。
- ・これからは、外国籍の方も多くなる、困った時にすぐに相談できるインフォメーションを分かり易くすること。

- ・特定事業計画は確実に進んでいると存ずる。
- ・実証の在り方を検討すること。その上で「重点整備地区」でのアンケートの実施にて生の現地の意見を捉えること。
- ・蒲田駅及び大森周辺地区の進捗状況について進んでいるが、さぼーとぴあ地区については、事業者とヒアリングを行い事業の進捗に努めること。
- ・全て終了したと思われるが法令等の規制でできないこともある。例えば、バス停の上屋やベンチの設置などは歩道の幅員の問題。また、バス停の正着は前後に駐車車両があると難しい。

○議題2

委員長

- ・ガイドラインを反映したことがわかりよくできている。引き続き広報啓発に努めること。

副委員長

- ・分かり易い編集で良い。これらを活用するソフト施策の検討を期待する。

委員

- ・ガイドラインを反映していることがよくわかりよい事例集。
- ・今後も住みやすい街づくりに努めること。
- ・誘導用ブロックは視覚障害者にとって必要であるが、時には高齢者や車いす利用者にとっては歩きづらい。薄く改良されないのか。
- ・事例集ということで参考になる。
- ・多くの事例が載せられていて分かり易くて良い。
- ・多くの職員へ周知し広く活用すること。

○その他の意見

- ・バリアフリー法の一部改訂でソフト施策の重要性が掲げられているので検討すること。
- ・合同点検の際、意見をくみ上げていただき助かる。
- ・長期プランや予算配分等あるが、集中した事業も突破口となるのでは。
- ・高齢者等へ向けたパンフレットやアナウンスペーパーなど発行できないか。
- ・交通安全週間にちなんで区報で特集できないか。
- ・区内には乗降客の多い駅はたくさん有るので各地区での計画の検討すること。
- ・移動等円滑化促進方針(マスタープラン)の作成ご苦労様です。
- ・特定事業計画の進捗確認を引き続き行うこと。
- ・引き続き、協議会の継続的開催、関係者の意見を生かしたバリアフリーの進捗を願う。